

# リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雷水対策作業		会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	
工期	令和6年11月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	中島 強太	
作業名称	つらら落とし	作業手順書	作成年月日		
使用機械 (具体的な名称・クラスを記す)	高所作業車(12m)、標識車		現場責任者	自署サイン	
			元請確認		
使用工具 (大きさ等具体的な寸法を記す)	スコップ、スノーダンプ、つらら落とし棒		作業順序	1	事前調査
				2	準備作業
保護具	ヘルメット、チョッキ、安全靴、手袋、警笛、黄旗			3	作業開始連絡
				4	規制設置
免許・資格等 (免)(技)(特)(準)の区別を記す)	普通免許、高所作業車運転(技)			5	つらら落とし
				6	規制撤去
作業人員 (当作業に関わる役割と人員を全て記す)	責任者1人、作業員1人、監視員1人			7	作業終了連絡
	合計 3名			8	後片付け
作業手順	作業責任者(職長)	周知会実施日			
周知会					
参加者					
サイン (記録)					

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○○	○△	○×	○○	1:極めて小さい 関係者に対する周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△○	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい 関係者に対する指示
	×	×○	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度 職長が確認
	×	×○	×△	××	△×、×△	4:かなり大きい 工事担当責任者が確認
リスクレベル	5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知					

作業項目	内容	留意事項	危険性・有害性の洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	危険性・有害性の除去・低減のための実施すべき事項の特定 (防止対策)
事前調査(雷水巡回)	主なステップ	作業のポイント	(予想されるミス・ロス)						
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	路肩の除雪状況							
準備作業		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ、脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。 <b>工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。</b> 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 <b>車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。</b>							
作業開始連絡	雷水本部へ作業開始連絡	雷水本部から作業開始OKの連絡をうけてから作業する							
規制設置	路肩へ流入	路肩の積雪状況を確認	路肩へ流入する時に、雪の中に無理やり突っ込みスタックする。	△	△	△△	3		流入箇所の手前からハザード・回転等で注意喚起を行いながら減速し、路肩を確認して雪が多い場合は無理して入らな監視員は通行車両を注視し、通行車両接近時は早めに合図をし、素早く退避する。
	移動規制の設置	移動規制の手順書通りに規制を設置する	規制を設置する時に、通行車両の接近に気づかず、車にひかれる。	△	×	△×	4		足元を事前に確認し、慎重に作業を行う。
	"	"	規制を設置する時に、雪で足が滑り転倒する	△	△	△△	3		
つらら落とし	つらら発生箇所を確認	路肩からつららの場所を確認し道具の選定を行う。							
	つらら落とし	監視員の合図によりつららを落とす。	つららを落とした時に、下で作業をしていた作業員ににつららが当たる	△	×	△×	4		落とす時は声掛けにて周知し、周りに人がいないのを確認してからつららを落とす。
	"	車両の接近を確認したら、監視員は警笛で合図する。スノーダンプやスコップで路面に落ちたつららを処理する。	つららを落とし作業中に、車両接近の合図に気づくのが遅れひかれる。	△	×	△×	4		監視員は車両の接近が確認出来たら早めに合図を行う。
規制撤去	移動規制の撤去	矢板・ラバコンの撤去	規制を撤去する時に、通行車両の接近に気づかず、車にひかれる。	△	×	△×	4		監視員は通行車両を注視し、通行車両接近時は早めに合図をし、素早く退避する。
	"	"	規制を撤去する時に、雪で足が滑り転倒する	△	△	△△	3		足元を事前に確認し、慎重に作業を行う。
作業終了連絡	雷水本部へ作業終了連絡	別の区間で作業をする時は、規制番号を報告する。							
後片付け	洗車・給油を行い車両を片付ける								工事車両幕を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事

※ 作業ができなかった箇所は本部に連絡し、別の作業方法等を検討する。